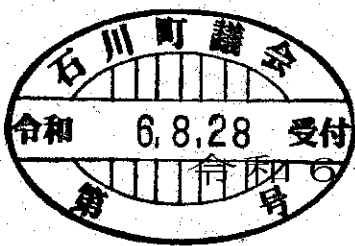


一般質問通告一覧表 (令和6年9月定例会)

通 告 番 号	氏 名	一般質問登壇日 及び予定時刻
通告1番	鈴木義延	9月9日(月) 10:00~11:00
通告2番	小木芳郎	9月9日(月) 11:00~12:00
通告3番	星恵子	9月9日(月) 13:00~14:00
通告4番	増子美知夫	9月9日(月) 14:00~15:00
通告5番	菊池美知男	9月9日(月) 15:00~16:00
通告6番	乾初美	9月10日(火) 10:00~11:00
通告7番	迎茂城	9月10日(火) 11:00~12:00
通告8番	瀬谷寿一	9月10日(火) 13:00~14:00
通告9番	金沢和則	9月10日(火) 14:00~15:00



令和 6 年 第 6 回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 1 番

令和 6 年 8 月 2 8 日 午前 1 0 時 7 分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和 6 年 8 月 2 8 日

質問者

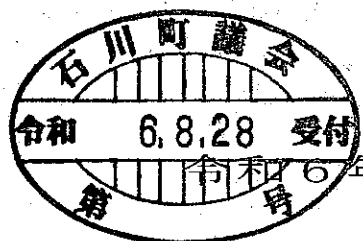
5 番議員

鈴木 義延

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

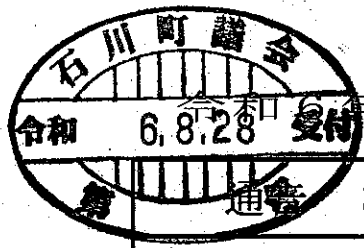
件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 町政の信頼回復を図るための取り組みについて	前町長の逮捕による、町政に対する信頼の失墜、失望などにより、町政が滞ることは許されない。 また、全国各地で公務員の不祥事が発生しているが、その防止に向けた取り組みと日々の確認が重要と考える。 そこで、次の点について伺う。 (1) 町政の一日も早い健全化を求める中で誕生した首藤新町長が、リーダーとして時代の変化に柔軟に対応し、次代をどう切り拓き、そして、透明性のある町政実現に向けどのように取り組んでいくかについて (2) 事件発生後、職員の意識の変化や萎縮によって町政が滞ってはならない。職員がやりがいを持って働ける職場づくり、町民のために働ける職場づくりについて (3) 本町役場職員、関係機関におけるコンプライアンスの徹底、乗車前の呼気検査等について	町長 所管課長
2. 災害に強い町づくりについて	台風発生に伴うゲリラ豪雨、線状降水帯の発生等により、日本各地に甚大な被害を及ぼしている。 そこで、次の点について伺う。 (1) 個別避難計画の進捗状況について (2) 防災士の育成について	町長 所管課長

3. 道の駅整備地区説明会について	人口減少、産業衰退等の課題解決に向けて、町内外の経済・文化交流の活性化、基幹産業である農業従事者の所得向上等を目的に道の駅整備事業が進められ、この度8月22日（木）から30日（金）まで、石川町6地区で説明会が実施された。 そこで、次の点について伺う。 (1) なぜこのタイミングでの説明会実施なのかについて (2) 「道の駅整備説明会」で出された参加町民からの意見を踏まえ、成果と課題をどうとらえているか、そしてその解決に向けた取り組みについて	町長 所管課長
--------------------------	--	--------------------



令和6年第6回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 2 番		令和6年8月28日 午前10時36分 受付
次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。 令和6年8月28日 質問者 10 番議員 小木 芳郎 石川町議会議長 近内 雅洋 殿		
件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 契約に係る積極的な情報公開と地元企業の育成について	前町長の逮捕という極めて不名誉な事件により、町政に対する信頼は失墜した。 信頼回復を図るためには、行政全般にわたる情報公開、特に、契約に係る積極的な情報公開が必要と考える。 また、災害が頻発する状況を踏まえると、地元企業の育成も非常に大切であると考えます。 そこで、次の点について伺う。 (1) 本町における随意契約・単価契約の理由について (2) 随意契約・単価契約の状況と情報公開について (3) 建設業協力会の役割について	町長 所管課長
2. 全ての町民が夢を持てる、持続可能な本町の未来像について	本町は、過疎指定を受け、人口減少に歯止めがかからない状況であるが、やはり、雇用の場の創出が大切であると考えます。 あらゆる産業を活性化し、全ての町民が笑顔あふれる、活力ある町にしていくために、次の点について伺う。 (1) 農業・商業・工業・畜産の活性化について	町長 所管課長
3. 安全で住みよいまちをつくるための消防と防災対策について	町民の生命と財産を守るため、消防団や自主防災組織の充実を図ることは重要である。 そこで、次の点について伺う。 (1) 消防団の現状と課題について (2) 消防団の人材確保につながるような処遇改善について (3) 自主防災組織リーダーの人材育成の進捗状況について	町長 所管課長



令和 6 年第 6 回石川町議会定例会一般質問通告書

第 3 番

令和 6 年 8 月 2 8 日 午前 1 1 時 1 2 分 受付

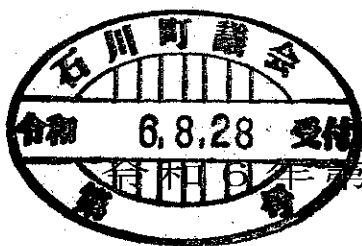
次の件について、石川町議会会議規則第 61 条第 2 項の規定により、一般質問の通告をします。

令和 6 年 8 月 2 8 日

質問者 3 番議員 星 恵子

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 子どもを取り巻く課題 および対策について	2 学期がスタートした。子どもたちが、安心して学校生活や諸活動を行える環境づくりや支援は重要である。 また、県はヤングケアラー支援ハンドブックを作成し、早期発見および対策や各種支援体制の必要性を示した。子どもたちが安心して学びを継続できる環境の充実が望まれる。 そこで、次の点について伺う。 (1) いじめの認知件数および対策について (2) 不登校の認知件数および対策について (3) ヤングケアラーの認知件数および対策について (4) 「こども食堂」の運営状況について	教育長 所管課長
2. 子どもの登下校、部活動時および移動時の交通安全の確保および対策について	子どもの登下校の交通安全に向けた環境整備は欠かせない。また、部活動時や活動場所への移動の際の安全もまた重要である。 そこで、次の点について伺う。 (1) 認定こども園開設に伴う、保護者の送迎ルート確保について (2) 県立石川支援学校付近の国道 1 1 8 号線の狭隘箇所の安全の確保について (3) 県道赤坂西野石川線の立ヶ岡地内の狭隘箇所の安全の確保について	町長 教育長 所管課長
3. 障害者差別解消法の義務化について	令和 3 年に障害者差別解消法が改正され、今年 4 月からは事業者による障がいのある人への合理的配慮の提供が義務化された。すべての人が共に生きる社会の実現に向けた取り組みが求められている。 そこで、次の点について伺う。 (1) 本町の障がい者雇用率について (2) 合理的配慮の義務化の周知および今後の取り組みについて	町長 所管課長



通告 4 番

令和6年8月28日 午前12時00分 受付

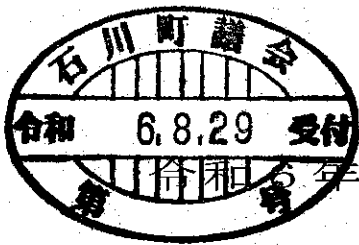
次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和6年8月28日

質問者 11 番議員 増子 美知夫

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. ライドシェア導入の検討状況について	令和6年3月議会で、導入検討の必要性について質問したところ、「交通空白地における利便性の向上に資すると考えるが、既存公共交通サービスに与える影響などに細心の注意を払いながら、必要性や実現可能性についての検討を深化させていく。」との答弁であった。 また、このほど、政府は「日本版ライドシェア」の拡大に向けた議論を再開させており、後期高齢者が増加している本町でも、検討を急ぐ必要があると考えている。 そこで、次の点について伺う。 (1) 答弁から半年が経過し、ライドシェア導入に係る検討状況について	町長 所管課長
2. 働く場の確保による生産年齢人口減少対策について	慢性化している生産年齢人口の減少により、地域づくり活動が弱まってきているという認識を持っている人が多い。この世代の減少は、本町にとって地域活力の低下にもつながる重要な問題であり、働く場の確保など、早急に具現的な歯止め施策が必要である。 そこで、次の点について伺う。 (1) 町内企業等への就労支援など、若い世代が石川町にとどまれる施策について (2) 企業誘致を具現化するための手法および組織体制作りについて	町長 所管課長



令和6年第6回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 5 番

令和6年8月29日 午前8時55分 受付

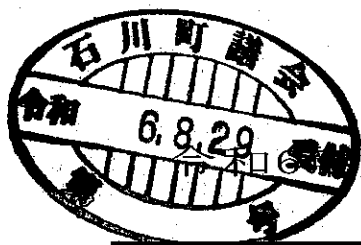
次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和6年8月29日

質問者 7 番議員 菊池 美知男

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 町政運営における町長の基本的姿勢について	公正な町政運営による、町民の皆様からの「信頼」の回復、町民満足度向上による町民の「自信・誇り」の回復を掲げ、その他多くの選挙公約をしながら首藤町長が誕生した。 そこで、町長就任後の初議会にあたり、次の点について伺う。 (1) 選挙公約を実現するための具体的な取り組みについて (2) 見直す事業や継続する事業について	町長 所管課長
2. 石川町第6次総合計画後期基本計画について	本町の最上位計画である、第6次総合計画後期基本計画は、時代の潮流を捉えた、新たな視点からの施策を積極的に取り入れ、本年3月に策定された。 そこで、次の点について伺う。 (1) 町の将来像である「共に創る幸せ実現のまち」実現に向けて最優先する取り組みについて (2) 前期基本計画(2019～2023)の検証及び評価について (3) 本町の喫緊の課題である人口減少抑止に関する計画について	町長 所管課長
3. 高齢者福祉の充実について	全国的な傾向でもある少子高齢化の時代にあって、本町においても、高齢化率は年々高まってきている。 高齢になっても、安心して住み慣れた場所で健康で生活できることが、しいては町民満足度の向上に大きく貢献するものとする。 そこで、次の点について伺う。 (1) 温泉入浴事業の拡充について (2) 健康長寿の町づくりについて (3) 地域包括ケアシステムの整備推進について	町長 所管課長



第6回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 6 番

令和6年 8月29日 午前 9時12分 受付

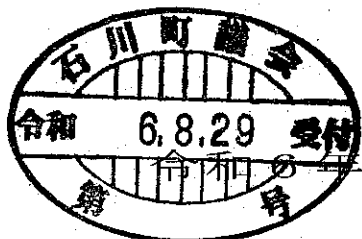
次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和6年 8月29日

質問者 13 番議員 乾 初美

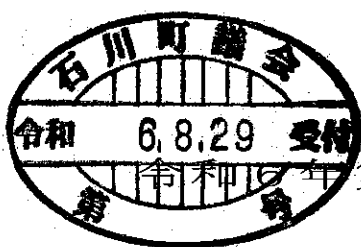
石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 公共施設予約管理システムの導入について	昨今叫ばれている「自治体DX」の推進に町も力を入れているが、庁内の業務効率化だけでなく、住民に対する行政サービスの維持と向上を目指す取り組みが必要である。 そこで、次の点について伺う。 (1) 公共施設予約管理システムの導入について	町長 教育長 所管課長
2. 石川町営住宅(下泉住宅)の現状と今後のあり方について	本町の町営住宅で、一番最後に建設され、平成30年に入居開始となった下泉住宅であるが、本来、子育て世帯向けということで建設された経緯がある。しかし、実態や今後のあり方を問う声が聞かれる。 そこで、次の点について伺う。 (1) 下泉住宅の現状について (2) 今後のあり方について	町長 所管課長
3. 消防団アシストアプリケーションの導入について	消防団は、初期消火に限らず、過去に発生した風水害や地震等でも避難支援、被災者の救出・救助などの活動を行い、地域防災力の中核として欠くことのできない存在である。 地域防災力を高め、速やかに関係機関との連携を図るため、さらには消防団活動に貢献するために、ICT(情報通信技術)をもって課題解決に取り組んでいく必要がある。 そこで、次の点について伺う。 (1) 消防団アシストアプリケーションの導入について	町長 所管課長



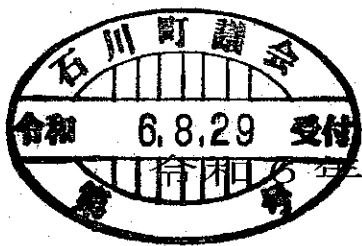
第 6 回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 7 番		令和 6 年 8 月 2 9 日 午前 9 時 4 8 分 受付
次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。 令和 6 年 8 月 2 9 日 質問者 1 番議員 迎 茂城 石川町議会議長 近内 雅洋 殿		
件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 母畑レークサイドセンターの現状と今後の活用について	母畑レークサイドセンターは、自然環境を生かして町民福祉の向上を図るため、1975年（昭和50年）に整備され、一般財団法人母畑レークサイドセンター運営協会が管理運営を担っている。49年が経過した施設は老朽化し、少子高齢化や人口減少、さらには趣味嗜好の多様化などの環境変化もあり、利用者は年々減少している。 そこで、次の点について伺う。 (1) 老朽化が進む施設の現状と利用実態及び今後の活用について (2) トライアル・サウンディングの成果と評価について (3) あぶくま高原道路無料区間の拡大推進と、隣接する「石川母畑IC」を生かした振興策について	町長 所管課長
2. まちなかの賑わいづくりと住環境の整備支援について	中心市街地においては庁舎移転、文教施設の整備が行われる一方で、閉店などによる商店の空き店舗化や宅地化、さらには、大雨被害により空き家、空き地が増加するなど、まちなかの空洞化が著しく進んでいる。 また、今後、県道いわき石川線「石川バイパス」の全線開通や今出川改修により、人の流れや景観が様変わりすることが予測される。 そこで、次の点について伺う。 (1) まちなか再生行動計画による取り組みについて (2) 空き店舗等を利用したチャレンジショップの取り組みについて (3) 空き家や民間住宅等を活用した、住環境の整備支援について	町長 所管課長



第 6 回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 8 番		令和 6 年 8 月 2 9 日 午前 1 0 時 2 0 分 受付
次の件について、石川町議会会議規則第 61 条第 2 項の規定により、一般質問の通告をします。 令和 6 年 8 月 2 9 日 質問者 9 番議員 瀬谷 寿一 石川町議会議長 近内 雅洋 殿		
件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 首藤町長の選挙公約について	首藤町長はさきの町長選挙で、公正な町政運営による「町民からの信頼の回復」と、町民の満足度向上による「町民の自信・誇りの回復」という公約を掲げたが、それらの実現に向けどのように施策を進めていくのか、次の点について伺う。 (1) 未来を担う子どもたちへ、より良い環境を提供するための、多様な選択ができる仕組み作りについて (2) 各産業が連携し、観光や物産の振興を図るにあたり、道の駅整備を総合施策としてどのように進めるのかについて (3) 町内企業の振興と企業誘致に取り組むにあたり、特に難しいと思われる企業誘致をどのように進めるのかについて (4) 脱炭素社会をチャンスと捉え、新たな施策を推進するにあたり、具体的にどのような施策を進めるのかについて (5) 石川地方町村との積極的な連携をどのように図るのかについて	町長 所管課長
2. 県立石川高校存続に向けた取り組みについて	県立石川高校存続の糸口が見えず、現在の状況を見ると、じりじりと廃校の危機が高まっているように感じられる。そのような中、高校生の国内留学という形で、都道府県の枠を超えて高校を選択できる進学プログラムができるなど、さまざまな制度が整備されてきている。 そこで、次の点について伺う。 (1) 県立石川高校の存続に向けた具体的な取り組みについて	町長 所管課長



第 6 回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 9 番

令和 6 年 8 月 2 9 日 午前 1 1 時 1 0 分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和 6 年 8 月 2 9 日

質問者 4 番議員 金沢 和則

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 石川町消防団の組織改編について	現在の人口減少に伴い、消防団員の確保について各部においては苦慮している現状を鑑み、部の統廃合を含む組織改編について、町としての考えを伺う。 (1) 各部の団員確保の現状と対策について (2) 部の統廃合についての協議の進捗状況と今後の対応について	町長 所管課長
2. 「書かないワンストップ窓口」の実現について	行政サービスを享受する住民、行政サービスを提供する地方自治体職員双方の課題の解決を、デジタル3原則の考え方に基づいて実現していくため、町として「書かないワンストップ窓口」の実現についての考え方を伺う。 (1) デジタル庁が進める自治体窓口DXについての町としての取り組みの現状について (2) デジタル庁の地方自治体の自治体窓口DXを進めるための支援事業の活用について	町長 所管課長